

上市町特定環境保全公共下水道  
柿沢処理区  
大岩第4マンホールポンプ場他  
ポンプ更新工事

特記仕様書

上市町建設課  
令和7年8月

## 第1章 総則

### 1 摘要範囲

本特記仕様書は、上市町建設課の発注する令和7年度大岩第4マンホールポンプ場他ポンプ更新工事に適用する。

### 2 一般事項

(1) 本仕様書に定めていない事項については、監督員との打ち合わせによるものとする。

(2) 請負者は、工事施工にあたり諸法規を遵守しなければならない。

- ア 労働基準法
- イ 労働安全衛生法
- ウ 建設業法
- エ 公害対策基本法
- オ 水質汚濁防止法
- カ 大気汚染防止法
- キ 悪臭防止法
- ク 下水道法
- ケ 電気事業法
- コ 道路交通法
- サ 騒音規制法
- シ その他関係法令及び条例等

(3) 請負者は工事施工にあたり諸規格に準拠しなければならない。

- ア 日本工業規格（JIS）
- イ 日本電気工業会標準規格（JEM）
- ウ 日本電気規格調査会標準規格（JEC）
- エ その他関連の規格

(4) 工事施工に必要な関係官公庁、その他の者に対する諸手続きは、監督員の承諾を得、請負者において迅速に処理するものとする。

### 3 納品図書

(1) 納品図書は制作仕様書、外形図、構造図、据付図、電気結線図及びその他の必要な図面から成り、事前に承認願いとして1部提出し、監督員の承認を得なければならない。

(2) 工事完了後、竣工書類として(1)に記載の納品図書及び取扱説明書を各2部提出するものとする。

#### 4 検査

制作工場においてポンプは JIS B 8301 及び JIS B 8302 に基づき、組み立て完成後に性能試験を行い制御盤は耐圧試験、動作試験を行うこととする。

現地において総合試運転を実施し、正常な運転が行われることを確認するものとする。

#### 5 材料保管

工事竣工まで機器、材料の保管の責任は請負者にあるものとする。

#### 6 保証期間

- (1) 機器の保証期間は、かし担保責任期間の存続期間は、2 年とする。ただし、故意または重大な過失により生じたかしについては、10 年とする。
- (2) 保証期間内に明らかに請負者の設計、製作及び施工の不備に起因する故障が生じた場合は、請負者の責任において直ちに修理または取替えをしなければならない。

#### 7 既設設備

- (1) 既設ポンプ類は請負者において、関係各法に準じ処分をするものとする。
- (2) 処分した機器類は、所定の様式にて処分した証を発注者に提示するものとする。

## 第2章 ポンプ設備

### 1 水中ポンプ本体

#### (1) ポンプ

ア ポンプの種類としては、ボルテックスタイプポンプ（下水道仕様）とし、口径は80mmとする。

イ ポンプはスカム対策構造とする。

ウ 本ポンプは汚水を揚水するもので、水中において連続運転に耐えうる堅ろうな構造とする。

エ ポンプは振動や騒音が少なく、円滑に運転できるとともに、特に有害なキャビテーション現象が発生しないような構造とする。

#### (2) 各部の構造

ア 電動機部は、乾式水中誘導電動機とし、直入起動方式とする。

電動機保護のためモータ内部にはオートカット、サーマルプロテクタ及び浸水検知器を装備するものとする。

イ ケーシングは、内部圧力及び振動等に対する機械的強度並びに腐食及び摩耗を考慮した鋳鉄（FC200以上）とする。またケーシングは分解、組立が容易であるものとする。

ウ 羽根車は鋳鉄（SCS13以上）とし、羽根車のバランスは十分に取り、回転時に振動、騒動を引き起こす原因にならない構造とする。

エ 主軸は電動機軸を延長したもので伝達トルク及びねじ戻り振動に対しても十分な強度を有する SUS420J2 ステンレス鋼製とする。

オ 軸封部にはメカニカルシールを用い、運転中又は停止中を問わず異物がモータ内に侵入しないよう中間に潤滑油を密封した二段構造とする。

カ 軸受は、回転部重量及び水カスラルトは、電動機に内装した軸受にて支持するものとし、長時間の連続運転に耐えうる構造とする。

キ ポンプの付属品として、着脱ベンド（FC200以上）、ガイドパイプ（SUS304）、ガイドホルダ（SUS304）、吊上チェーン（SUS304）、各一式を点検し、摩耗している場合は請負者の費用にて交換すること。

ク 汲み上げた汚水が逆流しないように逆支弁を取り付けてあるので、正常運転をしていることを確認すること。なお逆支弁の型はスイング式又はボール式である。スイング式の材質はステンレス製もしくは、鋳鉄製（要部ステンレス）である。ボール式の材質は鋳鉄製としボール弁体はゴム製である。

ケ 止水用ボール弁の材質はステンレス製である。

コ スカム対策用としてポンプ台板は、予旋回槽方式とする。

サ 機器の塗装は、塗料による防食処理が必要な箇所は、エポキシ樹脂系塗料で、網膜 0.2mm 以上の塗装を施すものとする。

シ その他機器仕様については、次の機器仕様表のとおりとする。

## 機器仕様表

### 大岩第4マンホールポンプ場

#### (1) 主ポンプ使用明細（既設）

用途	下水道用	全揚程	8.4m
台数	2台	吐出量	0.24m <sup>3</sup> /min
形式	CVC801	吐出口径	80mm
製品重量	48kg	既設着脱型式	P80G
塗装	エポキシ樹脂塗料（3回塗り、日本下水道事業団仕様）		

#### (2) 主ポンプ用電動機

形式	水中・乾式	定格	連続
出力・極数	1.5kw・4P	ケーブル長さ	15m
電圧・周波数	200V・60Hz	絶縁	E種
起動電流	29.4A	起動方式	ダイレクト
定格電流	6.7A		

### 大岩第1マンホールポンプ場

#### (1) 主ポンプ使用明細（既設）

用途	下水道用	全揚程	3.3m
台数	1台	吐出量	0.48m <sup>3</sup> /min
形式	CVC80	吐出口径	80mm
製品重量	46kg	接続型番	P80G
塗装	エポキシ樹脂塗料（3回塗り、日本下水道事業団仕様）		

#### (2) 主ポンプ用電動機

形式	水中・乾式	定格	連続
出力・極数	1.5kw・4P	ケーブル長さ	15m
電圧・周波数	200V・60Hz	絶縁	E種
起動電流	29.4A	起動方式	ダイレクト
定格電流	6.7A		